



慶應義塾大学グローバルCOEプログラム

論理と感性の先端的教育研究拠点

慶應義塾大学 CARLS 医療人類学特殊研究セミナー

医療人類学の最前線

自己-社会の境域に発生する多面的現実をつなぎとめる精神と感性

日時: 2012年3月9日(金) 13:00~16:30

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 東館4階セミナー室 <http://www.keio.ac.jp/access.html>

講演 **松嶋 健** (CARLS共同研究員、京都大学・医療人類学)

底の抜けた「現実」をつなぎとめる: イタリアの精神保健の経験から

講演 **島園 洋介** (CARLS共同研究員、金沢大学・医療人類学)

腎臓とはどのような商品か: フィリピン腎臓売買の民族誌

(休憩)

講演 **吉田 尚史** (東邦大学: 精神医学・医療人類学)

文化的定式化に基づく精神疾患概念の多文化間比較:
DSM-5にむけたカナダの動向とカンボジアの事例から

講演 **井口 かをり** (CARLS共同研究員)

Dwelling and Lines: Tim Ingold's approach to the senses

(休憩)

総括コメント **宮坂敬造** (慶應義塾大学文学部教授、文化人類学)

総合討論 (Q&Aを含む)

司会 Mohacs Gergely (慶應義塾大学、CARLS 哲学・文化人類学班研究員)

会費無料・事前登録は不要。

主催・企画 慶應義塾大学内・相互的感情身体知の文化医療人類学・人間科学研究会

慶應義塾大学 GCOE「論理と感性の先端的教育研究拠点形成」文化人類学チーム

お問い合わせ先: 慶應義塾大学文学部・宮坂敬造 Fax: 03-5427-1578 <http://www.carls.keio.ac.jp/>

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility